

平成23年度 療育及び居住支援部会協議内容等報告書

1. 部会のテーマ

- ・ NPO 法人「障害者地域生活サポート相談所 青空」の活動紹介【第1回】
- ・ 社会福祉法人「インクルふじ」代表による活動紹介(講演)【第2回】

2. 開催スケジュール

第1回 平成23年10月21日(金)…会場：総合福祉会館4階 研修室

第2回 平成24年2月6日(月)…会場：総合福祉会館5階 ホール

※第2回は、日中活動支援部会と共同開催

3. 主な協議内容

- ・ NPO 法人青空の田部氏より、障がい者へのアパート支援の取り組みについて、過去の事例を交えて紹介してもらう。法人の取り組みに対する理念を通じて、障害者の地域社会への参加における現状と課題の理解をすすめた。
- ・ 「インクルふじ」の立ち上げから現在までの経緯について紹介してもらう。重症心身障害児、者への支援に何が必要とされているのかを把握するきっかけとなった。

4. 今後の課題等

- ・ 障がい者の住居支援については、支援者、行政、地域の方々の連携が必要であるが、連携をどのように取っていくのが課題である。
- ・ アパート住民や地域の方々とのコミュニケーションを図るために、支援の開始時から積極的に関わってもらうよう、巻き込んでいく仕組みづくり。
- ・ 成年後見制度の活用や、関わる人々の生活経験の活用などができるよう、システム化した居住支援が重要である。
- ・ 重症心身障害児・者の支援施設の設置・運営には、行政の理解、親の理解が必要である。重度の障がい者の受け入れ体制作りは市を含め、広域的な課題である。